

セキュリティと環境性能を強化したオフィスのスタンダード A3 デジタルモノクロ複合機「Apeos 4570 / 3570」

さらに、各種オフィス業務の効率化を図り、多様な働き方を支援

● 新発売 ●

2022年2月8日

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社（本社：東京都港区、社長・CEO：真茅 久則）は、オフィスにおけるスタンダードマシンとして、セキュリティと環境性能を強化し、テレワークなど多様な働き方を支援するA3デジタルモノクロ複合機「Apeos 4570 / 3570」を2月10日から発売します。

当社は、これまで多様化・巧妙化を続けるさまざまなセキュリティ脅威に対抗するため、複合機のセキュリティ機能を拡充してきました。「Apeos 4570 / 3570」は、ネットワーク接続の安全対策や機器に蓄積されているデータの情報漏えい防止対策をさらに強化しつつ、エネルギー消費効率の向上を実現します。

具体的には、より堅牢なオフィスのセキュリティ環境を提供するために、米国セキュリティ対応基準「NIST SP800-171」^{※1}へ準拠し、無線LANのセキュリティを強固にした新しいプロトコル「WPA3」への対応や、国際標準規格制定団体のTrusted Computing Group (TCG) が策定した、最新の暗号化規格に適合させたセキュリティチップ「TPM (Trusted Platform Module) 2.0」^{※2}の採用、機器起動時のプログラム診断機能を強化しました。

また、最新の国際エネルギースター規格^{※3}やグリーン購入法基準^{※4}にも適合しており、お客様の使用環境でのエネルギー消費効率を向上^{※5}し、環境負荷軽減に貢献します。そのうえ、複合機の出力後処理過程での環境配慮と安全性向上のために、独自開発の針無しステープル対応フィニッシャー^{※6}をラインアップに追加し、針無しで最大10枚までの文書を1か所または2か所で綴じることが可能になります。

さらに、各種オフィス業務の効率化を図り、場所や時間にとらわれない多様な働き方を支援します。その一例として、当社が提供する追加型アプリケーション「クラウド連携アプリケーション for kintone®」との連携では、パソコンを介さず直接 kintone クラウドサービスに繋ぐことで、スキャンした文書や複合機が受信したファクス文書の自動アップロードや、kintone アプリに登録している文書を複合機から選択して印刷することを可能にし、情報の有効活用とともにお客様の利便性を向上させます。

加えて、追加型アプリケーション「[証券スキャン](#)」を導入すると、あらかじめ設定されたアイコンをタップするだけでサイズを入力することなく、非定型サイズの手形・小切手を事前設定した画像サイズで保存、お客様用途に合わせて最大40パターンのカスタマイズ登録が可能です。スキャンしたファイルは共有フォルダに保管されるため、お客様はストレージ上の共有フォルダからファイルを取得し、電子交換所^{※7}で交換する事もできます。

当社は、今後も環境にやさしく安心して利用できる商品の提供を通じて、持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に貢献します。

【Apeos 4570 / 3570 のその他の主な特長】

- ・最大 160 ページ/分の高速読み取りを実現し、スキャン業務などを効率化^{※8}。
- ・自動両面原稿送り装置では、最小 49×85 mmサイズまでの読み取りが可能。
- ・お知らせライトの点灯により、読み取り原稿や出力用紙の取り忘れを防止。
- ・ホチキスや中とじなどの後処理作業の効率化を可能にするフィニッシャーに加え針無しステابل対応フィニッシャーもラインアップに追加。
- ・奥まで押し込まなくても自動的に閉まる引込トレイを採用。
- ・Microsoft 社が提供する「ユニバーサル プリント」^{※9}に対応。
- ・操作パネルに Hydro Ag⁺ ^{※10}を使った抗菌フィルムを採用し、ハードボタンも抗菌樹脂を使用。



Apeos 4570

- ※1：米国国立標準技術研究所（National Institute of Standards and Technology）が定めたセキュリティー基準を示すガイドライン
- ※2：複合機内部ストレージの暗号データ用の鍵を管理するセキュリティーチップ
- ※3：オフィス機器の国際的省エネルギー制度
- ※4：国等が重点的に調達を推進すべき環境物品等の分野・品目と、その「判断の基準」を基本方針として定めている
- ※5：エネルギー消費効率は、98kWh/年（Apeos 4570）、79kWh/年（Apeos 3570）
- ※6：フィニッシャー-B5、フィニッシャー-C5、中とじフィニッシャー-C5（オプション）
- ※7：これまで手形交換所に持ち寄っていた手形などを電子化して処理するしくみ。顧客から手形などを受け取った金融機関は、券面をスキャンして画像データ化し、専用システムで相手機関へ送付する
- ※8：PFSモデル（コピー・プリント・ファクス・スキャン機能搭載）、またはスキャンキットオプション装着時
- ※9：プリントサーバーやクライアントPCへのドライバのインストールが不要になる、クラウドベースの印刷ソリューション。Windows 10/11 EnterpriseやMicrosoft 365の契約が必要
- ※10：富士フィルム独自の抗菌技術

【Apeos 4570 / 3570 標準価格】

商品名	標準価格(税別)	備考
Apeos 3570 (Model-P)	1,490,000 円	コピー・プリント機能搭載
Apeos 4570 (Model-P)	1,840,000 円	1パス両面自動読み取り可能
Apeos 3570 (Model-PF)	1,630,000 円	コピー・プリント・ファクス機能搭載
Apeos 4570 (Model-PF)	1,980,000 円	1パス両面自動読み取り可能
Apeos 3570 (Model-PFS)	1,730,000 円	コピー・プリント・ファクス・スキャン機能搭載
Apeos 4570 (Model-PFS)	2,080,000 円	1パス両面自動読み取り 160 ページ/分

※本体価格には、オプション商品や消耗品の価格を含みません。

【Apeos 4570 / 3570 販売目標】

4,000 台/年間（日本）

・プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。

富士フィルムビジネスイノベーションについて

働く人々がより創造力を発揮し組織の力を最大化するために、DXを通じた知識と情報の効果的な利活用を支援します。1962年の創業以来培った技術や知見をもとに、ワークフローソリューション、ITサービス、デジタル複合機などの印刷機器に関する研究・開発・生産・販売を行っています。基幹システムの販売や導入支援、業務プロセスのアウトソーシングサービスも提供し、世界中のお客様のビジネスを革新するグローバルリーダーであり続けます。

2021年4月1日、「ビジネスに革新をもたらす存在であり続ける」との決意のもと、社名を富士ゼロックス株式会社から富士フィルムビジネスイノベーション株式会社に変更しました。 <https://fujifilm.com/fb>

本件に関する報道関係からのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フィルムホールディングス（株）コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel: 03-6271-5120